

大分県立病院を受診される患者さんへ

当院倫理委員会において、以下の医療が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。

なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

医療の内容	パクリタキセルとイホスファミド併用化学療法 (TI療法) (子宮癌肉腫に対する2剤併用化学療法)
対象者	初回手術後の子宮癌肉腫患者 進行・再発例の子宮癌肉腫患者
承認日	2025年3月18日
対象期間	承認後から継続的に使用
概要	【目的・意義】上記「対象者」の子宮癌肉腫に対して、パクリタキセルとイホスファミドの併用化学療法(TI療法)を行います。イホスファミドは子宮癌肉腫に対して保険適用ではありませんが、TI療法は国内外の治療ガイドラインにも掲載されている有効性・安全性が確認された治療です。当院においても適格と考えられる症例に対して以前より実施しており、保険診療として取り扱います。 【想定される不利益と対策】特徴的な副作用として、パクリタキセルによる過敏反応・末梢神経障害やイホスファミドによる出血性膀胱炎があります。過敏症反応や出血性膀胱炎は予防効果のある薬剤があるため、積極的に使用します。また、他の抗がん剤治療と同様に、骨髄抑制(好中球減少、血小板減少)などの副作用が出現します。感染症の予防や治療、輸血など、適切な支持療法(がん治療による副作用を軽くするための予防、治療およびケア)を行うことで安全な治療の実施に努めます。
お問い合わせ先	主治医　もしくは　大分県立病院薬剤部 代表　097-546-7111